

女性 が輝く 国東市へ



人口減少、産業の高度化、価値観の多様化、グローバル化など、現代は変化の激しい時代といわれています。こうした時代の変化に対応するためには、年齢や性別などにかかわらず、多様な人材が活躍する社会を築いていかなければなりません。

そこで今、多様な社会をつくるために国や市が力を入れている政策の一つが、女性の活躍推進です。今回の特集では、男女共同参画に関する市の取り組みや市内で活躍する女性、女性の働き方を応援する企業などをご紹介します。

図 政策企画課 企画係 ☎72-5161

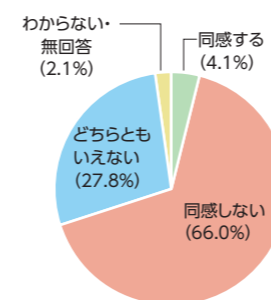


国東市が目指す「男女共同参画社会」の実現は困難な状況にあります。

市は「男女共同参画社会づくりのための意識調査」（令和3年7月～8月）を20歳以上の市民を対象に行いました。291人（男性133人、女性158人）から得られた回答の結果によると、「男女が対等な構成員として活動できる国東市」の実現は、いまだ困難な状況にあります。

Q 「男は仕事、女は家庭」という考え方に同感しますか？

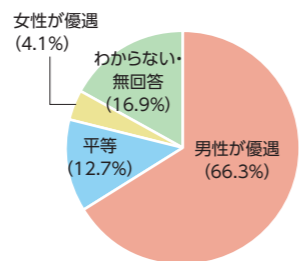
性別役割分担意識が根強く残っています。



「男は仕事、女は家庭」といった固定的な性別役割分担意識は、性別に関係なく個性や能力が発揮できる社会をつくる上での妨げになります。市では啓発活動などを通じて、「同感しない」の割合を令和8年度までに75%以上にするを目標にしています。

Q 市内の暮らしにおいて「男女の地位は平等」だと思いますか？

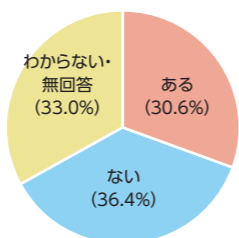
社会のあらゆる分野で男性が優遇されている現実があります。



約66%もの市民が、家庭生活や職場、政治の場やしきたりなど、社会全般で「男性優遇」であると感じています。さまざまな社会制度や慣行を見直すことが求められています。

Q 地域の集会などで「女性が発言しにくい」雰囲気はありますか？

3人に1人が「ある」と回答しています。

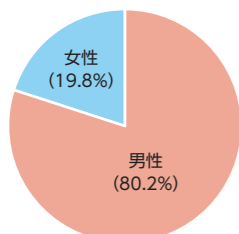


男女共同参画社会を築くためには、多様な意見を取り入れられる環境づくりが欠かせません。市内において、男女が平等に発言できる環境をより一層整えていく必要があります。

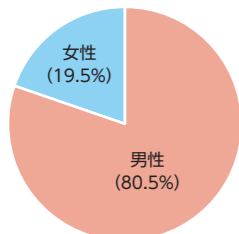
参考

各分野で「女性が占める」割合

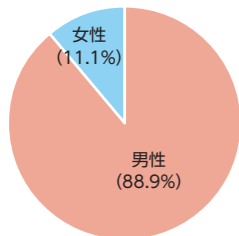
意思決定の場に占める女性の割合は低い。



市内事業所（管理職）
（令和3年8月1日現在）



市役所職員（管理職）
（令和4年4月1日現在）



市議会議員
（令和4年5月1日現在）

社会におけるさまざまな政策・方針決定の場に占める女性の割合は低い状況です。男女の意見をバランスよく社会に反映するために、女性の比率を高めていくことが重要です。



男女共同参画社会の実現は、私たち一人一人の意識改革なくして成し得ません。誰もが住みやすく働きやすい国東市を目指すために、さらなる努力が必要とされています。

国東市男女共同参画審議会

市は、男女共同参画に関する施策を計画的に推進するため、「国東市男女共同参画推進条例」を平成18年に定めました。翌年の平成19年には「男女共同参画審議会」を設置。同審議会は、行政施策について話し合ったり、市長に対して提言を行ったりして、国東市の男女共同参画社会の実現に取り組んでいます。



審議会は年一回開催しており、12名の委員で構成されています（委員の任期は2年）。



5月24日、審議会の伊美哲二会長が三河市長に答申書を提出しました。

CONTENTS 目次

- 2 特集1 女性が輝く国東市へ
- 8 特集2 仏の里の絶品キウイフルーツ
- 12 令和3年度 国東市の決算
- 16 市からのお知らせ
- 18 くにさき情報ナビ
- 22 健康 週一元気アップ教室／私の達人な秘訣！／くにさき国保だより
- 23 子育て 子育てカレンダー／私の宝物／ひだまり
- 24 相談 休日当番医／休日歯科当番医

- 25 市長日記／市政コラム
- 26 ところをつなぐ 人権シリーズ／教育の里あらかると
- 27 図書館つうしん
- 28 まちの話題TOPICS
- 30 お誕生おめでとう／お悔やみ申し上げます／ひとのうごき／表紙のはなし
- 31 国東あん人こん人／宇宙港のまち くにさき